



武蔵野の 歴史と民俗

～武蔵野郷土館コレクション2026～

関連事業 ワークショップ



この土偶を作ります

粘土で作ろう！ 縄文の土偶！



開催中の収藏品展「武蔵野の歴史と民俗～武蔵野郷土館コレクション2026～」で展示している土偶を観察して、粘土で土偶を作る体験ができます。

講師は、これまでに500体以上の土偶を制作し展示をしている、土偶作家の田野紀代子氏です。縄文時代の土偶について学びながら、おとなも子どももみんな一緒に土偶を作ってみましょう！

日時：2026年 **10月12日**（月・祝） **13:30～16:00**

場所：江戸東京たてもの園内 ※園内の移動があります。ご心配なことがある方はご相談ください。

対象：小学3年生以上どなたでも ※小学生は保護者の同伴が必要です。親子での参加も歓迎。

定員：20名 ※応募多数の場合は抽選となります。

参加料：無料 ※ただし、当日の入園券が必要です。（中学生以下無料）

〈協力〉ぶんじの縄文探偵団 じょうもんプレイヤーズ

◆申込方法：電子メールによる事前申し込み
tatemono.jigy@edo-tokyo-museum.or.jp

収藏品展ワークショップ担当あて

件名を「収藏品展ワークショップ参加希望」とし、以下の必要事項をお書きください。

①参加者の氏名・よみがな

※親子で参加される方は、制作する方全てのお名前と付き添いの方の人数をお知らせください。

②学年または年代

③電子メールアドレス

④緊急連絡先（携帯電話番号など）

◆申込締切：9月30日（水）17:00

※ご参加の可否につきましては、当園からお送りする返信メールをご確認ください。

【個人情報の取り扱いについて】公益財団法人東京都歴史文化財団のプライバシーポリシーにもとづき適切に管理いたします。

※当日は撮影を行います。撮影した写真・動画は、江戸東京たてもの園の活動記録として、報告書や広報物、記事、SNS等で使用する場合があります。写りたくない方は、当日受付にてお知らせください。

講師 紹介



たの きよこ
田野 紀代子 氏

1950年 千葉県生まれ。土偶作家。
1973年 グラフィックデザイナーとして活動。
2008年 縄文土器の製作体験会に参加し、縄文時代を追求し始める。
2013年 写真集「土偶に遊ぶ」を出版。
2018年 千葉市内にアトリエ「土偶ZANMAI」を開設。
2024年 これまでに制作した土偶が500体となる。
2026年 茨城県廣澤美術館にて「いばらきの土偶+α展」を開催。



江戸東京たてもの園
EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM

【交通】◎JR中央線「武蔵小金井」駅よりバス5分 北口2・3番のりばから→「小金井公園西口」下車、徒歩5分 ◎西武新宿線「花小金井」駅よりバス5分「南花小金井」（小金井街道沿い）から武蔵小金井駅行き→「小金井公園西口」下車、徒歩5分 ※ご来園の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。車の場合は、小金井公園内の有料駐車場をご利用ください。

〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1（都立小金井公園内） TEL.042-388-3300 FAX.042-388-1711 www.tatemonoen.jp

